

知覚動考「とも・かく・うご・こう」



校訓 自主…失敗を恐れず、やりたいこと、正しいと思うことをしよう
友愛…ありのままの自分を愛そう、人のよいところを見付けよう
勤労…「世のため人のため」が自分の幸せにつながる

令和6年6月11日(火)
No.17 | 学期定期試験
文責：杉山 尚也

6月5日(水) 6日(木) | 学期定期試験が行われました!! (個票は6月14日(金) 配布予定)

<1時間目の学習の様子>



1人で集中してやるぞ!



友達と確認し合いながらやるぞ!



<試験に集中して取り組む様子>



カリカリカリ…^{せいじゃく}静寂の心地良さ!



<テスト直しのやり方とコツ> 模範解答を写して終わりにしていませんか?

① ミスの理由を考える

どの問題をどのように間違えているのかを考えることで、自分のミスのパターンがわかります。また、次のテストで同じ間違いをしないためにはどうするか対策を考えましょう。できれば、テスト直し用ノートに記録しておきましょう。

② 反復する

間違えた問題は、似た問題を繰り返し解きましょう。間違えた理由や正解を導く方法を理解しただけで終わると、知識が定着していない可能性があります。同じような問題を繰り返し解くことで、より理解を深めることができ、知識としても定着します。

③ 理解が不十分な場合は正解していても解き直す

正解しているものの、勘で解いた問題やよくわからないものの正解していた問題など、理解が不十分なケースもあります。

④ 勉強への姿勢を振り返る

日頃の授業への取り組みはどうか、家庭学習ではスマホを触りすぎているか、計画通り勉強したか、苦手教科の勉強もすっかりしたか、規則正しい生活をしたかなどを振り返りましょう。根本となる部分に大きな問題があると、次のテストでも同じような間違いをする可能性があります。